

議案第 71 号

住居表示を実施する市街地の区域及び当該区域における住居表示の方法について

住居表示に関する法律（昭和37年法律第 119号）第3条第1項の規定により、盛岡市における住居表示を実施する市街地の区域及び当該区域における住居表示の方法を次のとおり定めるものとする。

平成22年6月10日提出

盛岡市長 谷 藤 裕 明

1 住居表示を実施する市街地の区域

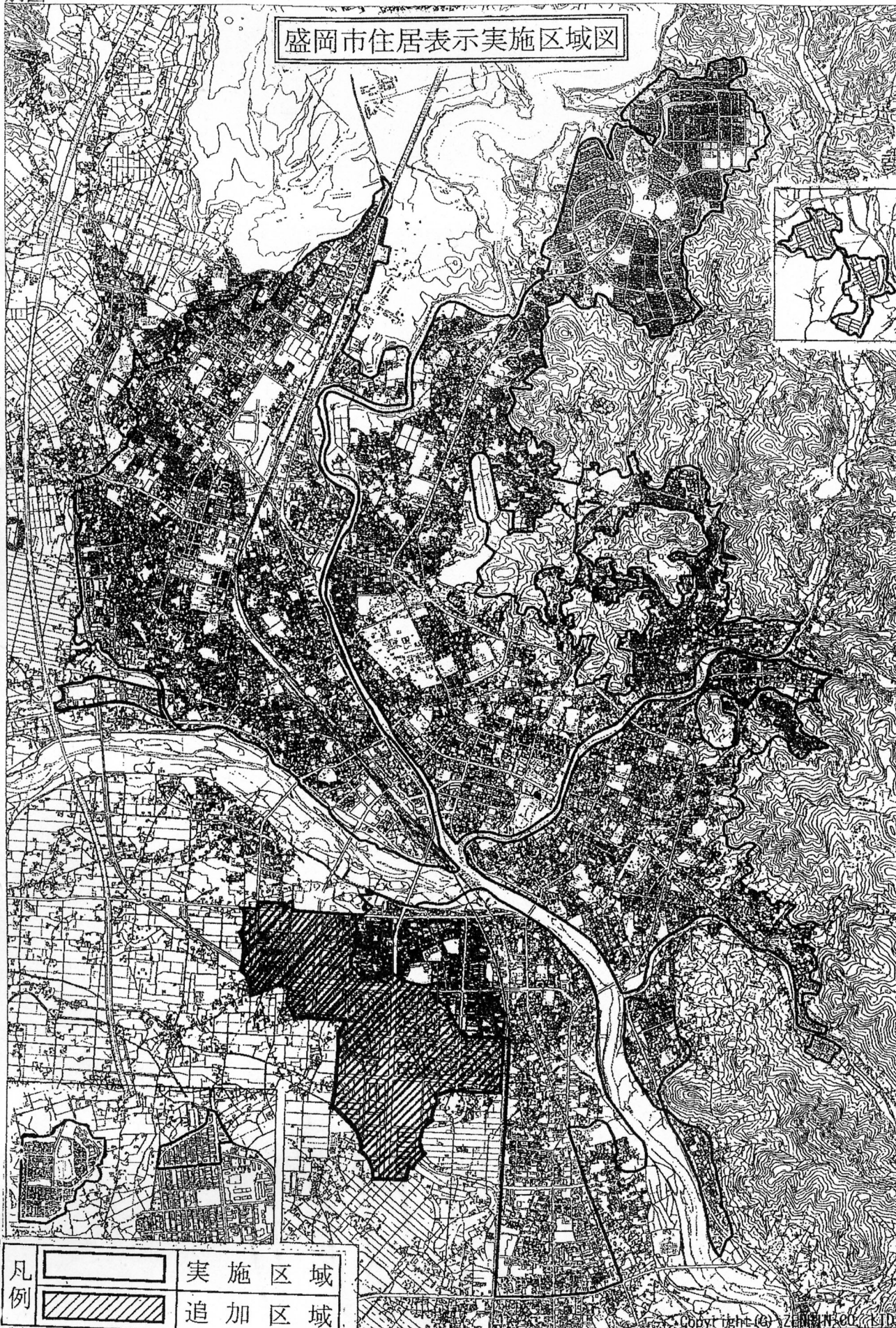
本宮字久保筋、字小幅、字鬼柳、字野古、字稲荷、字熊堂、字泉屋敷、字宮沢、字小屋敷、字谷地、字松幅、字蛇屋敷、字平藤、字荒屋及び字林古、向中野字千刈田、字八日市場、字向中野、字台太郎、字中島、字五合田、字石川町、字才川、字野原、字細谷地、字道明及び字鶴子、下鹿妻字北、下太田谷地及び杉田並びに飯岡新田1地割から5地割まで及び8地割の一部又は全部（別図のとおり。）

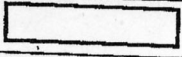

2 当該区域における住居表示の方法 街区方式

提案理由

住居表示を実施する市街地の区域に盛岡南地区の区域を加えるとともに、当該区域における住居表示の方法を定めるため、議会の議決を求めるものである。

盛岡市住居表示実施区域図



| | | |
|----|---|------|
| 凡例 |  | 実施区域 |
| |  | 追加区域 |

0m 1Km 2Km 縮尺 1:50,000